

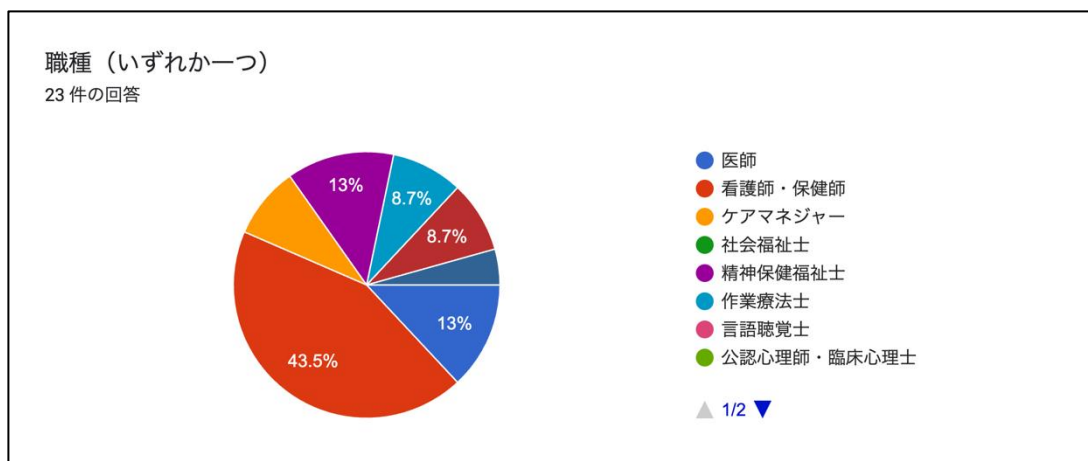
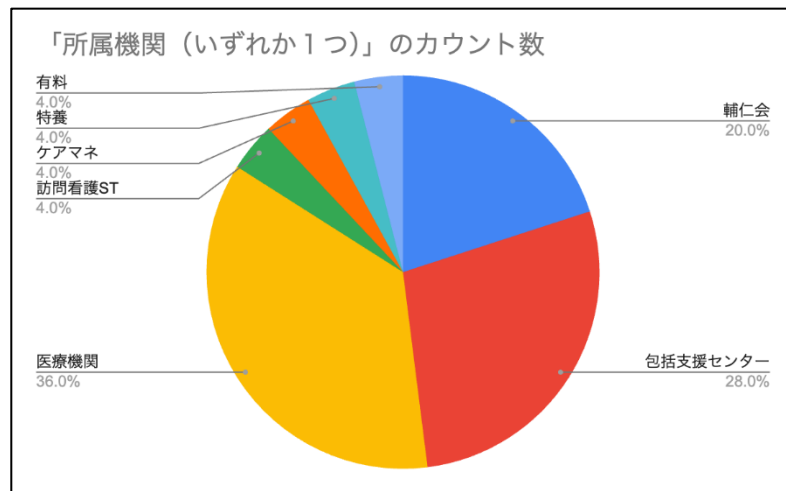
## 【認知症講演会 アンケート結果】

日程：2024年12月6日（金）19:00～20:30

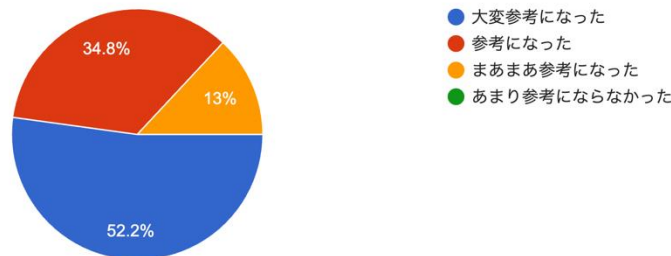
会場：沖縄県薬剤師医会館ホール

参加者：94名（輔仁会：46名、関係機関：48名）

アンケート回答：25名（回収率27%）



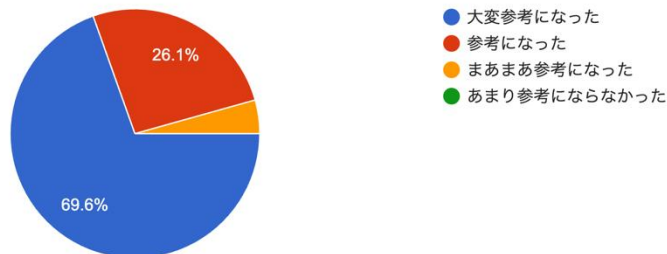
講演 第一部 認知症疾患医療センターの役割に...認知症疾患医療センター専属・精神保健福祉士)  
23件の回答



【感想】

- ・サマリヤ人病院の体制や実績などがまとめて報告され、県内の医療機関の中でも多くの診察や相談を受けられていると感じた。また、その疾患センターと連携でき、今後も連携しながら、認知症の方や家族の支援をしていく為、心強く感じた。ぜひ、資料をデータで配信して欲しいです。
- ・分かりやすく、まとめられていた。サマリヤ人病院の役割、実績を知る事ができた。
- ・認知症疾患医療センターの役割について具体的に知ることができて良かったです。今後の支援に繋がっていきたいです。
- ・各病院の特色と、新しい薬の導入の流れを知ることができた。
- ・これまで、あまり知らなかったので、大変参考になりました。訪問看護のご利用者にも、認知症の方が増えています。参考になりました。
- ・田崎病院とサマリヤ人病院の役割が分かれている事は知らなかった。問い合わせをする窓口、その後の流れが見えたのが良かった。
- ・相談件数や相談内容について知ることができ今後の事業運営の参考になりました
- ・役割をきいて、認知症や高齢者部門に特化しているのがよくわかった。故に色々相談したが、実際は診察室ではドクターに怒鳴られてしまった時には一気に相談できないところだと感じている。外部に周知している事と差がありすぎて正直戸惑った。
- ・沖縄県で5000件ある相談のうち、半分をセンターで行っていることに驚きました。
- ・多くの相談を積極的に受けていることを初めて知りました。当院でも必要あれば相談させて頂ければと思います。よろしくお願いします。
- ・サマリヤ人病院の役割分担やセンターの概要を知ることができた。
- ・以前、教えていただいたことの具体的な数値も知ることができ、良かったと思います。
- ・家族へのフォロー体制が整っていることが知れた。個々での施設は知っていたが、適応している医療機関が個々で違うことが知れた。

講演 第二部 認知症診療の今後の展望 講師：...義塾大学名誉教授・予防医療センター特任教授  
23件の回答



### 【感想】

・早期治療のところは、すこし難しい部分もありましたが、まだ万能な薬ではなくとも、根本的な治療が始まり、今後も研究が進んで効果や対象が広がっていく可能性を学ぶことができまします。地域としては、前半の予防については、興味深く、日々の支援に役立てそうです。糖尿病との関連も日々の支援が必要な高齢者から感じることでありますが、こうやってエビデンスが積み重なることで、きちんと住民に説明できます。認知症は、関心が高く、糖尿病の未治療の方へのアプローチにも伝えていきたいと思ったり

- ・認知症の予防について概要が、理解できた。
- ・治療については薬剤に関する所は難しかった。今後のレカネマブ治療の効果に期待したい。
- ・レカネバムの価値を改めて知る事ができた
- ・新しい認知症治療薬について具体的に知ることができて知識が深まりました。また、治療+αのところでは認知症患者やその家族のサポートをしていけたら思いました。
- ・予防が大切というところは、自分や家族にも繋がると思いました。新しい薬に関しては、これからの経過にもアンテナはって行きたいと思えます。
- ・早速良い事日記、ありがとう日記、取り入れて行けたらと思えます。
- ・認知症治療薬の進展により、認知症の進行抑止は、社会的に大きな意義がある事が理解出来ました。また、今後、認知症の治療も進むとは思いますが、薬に頼るだけではなく、日々の生活習慣や、生き方が、何より大切な事を改めて感じました。ブレインルールなど、紹介されていた本は読んでみようと思えます。
- ・大変貴重な講演会をありがとうございました。
- ・新しい薬剤が認可を受けた後も、課題が多い事が理解できた。レカネマブの報道を見た時、リスクはあるが、認知症も治癒できる夢の薬と思っていたものが、そうでもなさそうなのが少し残念だった。2部前半の内容は、利用者への動機づけの参考にできると思う。
- ・新薬が開発される一方で、認知症予防や非薬物療法についての継続や新化が必要だという

ことを改めて感じることができました。

- ・レカネマブの効果、メリットを明確に説明しやすいと感じた。貴重な講演が伺えて、仕事後でも、学んだ実感が得られました。ありがとうございました。
- ・ブレインルールなど人生に生かせそうなお話や、難しかったですが新しいことが多く聞けて素晴らしい時間を過ごせました。感謝いたします。
- ・多くのひとが関心を持つ領域なので、医師以外の医療関係者も積極的に質問できるフランクな会（進行）だったらもっと良かったと思います。
- ・認知症の予防や治療薬に関して学ぶことができました。レジリエンスを育てるヒント、沖縄での新しい認知症薬に関する現状、神経心理学的な視点と血液マーカに関する研究、レカネマブの現状（適応外が意外にも多いことには驚きました）…理解が追いついてないですが、少しずつ学んでいけたらと思いました。
- ・早期からの診断や治療法が重要だと感じました。最先端の話で、とても参考になった。
- ・現在受けている相談は、認知症の診断後支援が多いのですが、やはり予防についての取り組みを強化すべきであることを教えていただきました。そういう体制作りを希望します。また、医療での診断後、介護保険に繋いでいくタイミングや連携について、お互いに学ぶべきことが多いし、必要性も高いと痛感致します。
- ・貴重な公演内容で、参加できてよかったです。
- ・次回も三村先生の講演を予定されるのであれば、伺いたいと思いました。

**【今後の定例会で取り上げてほしいテーマや企画について】**

- ・治療を拒否していた方への支援や治療で改善したケース、BPSD の対応や治療で改善したケース、医療機関として、地域に望むこと
- ・サマリヤ人病院認知症外来でレカネマブ治療をする患者の看護について
- ・認知症の予防、薬物療法以外の可能性について
- ・認知症患者とその家族への対応についてなど希望します。
- ・参考になる会だったので、どんなテーマでもまた機会があればぜひ参加したいです。
- ・認知症とはずれてしまうが、精神疾患の方への支援や、その時に活用できるサービス（障害福祉サービスなど）と支援の流れについて。
- ・認知症の予防について
- ・認知症に対する医学以外の取り組みの最先端
- ・認知症の病態による治療法など
- ・アルツハイマー以外の認知症についても知りたいと思いました。

報告者：認知症疾患医療センター 精神保健福祉士 城間直也